

# いばらきの農業概要

茨城県は農業に最適な環境が揃っています



平坦で広大な農地

耕地面積

全国 第2位



穏和な気候

年平均気温

13~14.5℃



多様な作物が栽培可能

ミカンの北限  
リンゴの南限



水に恵まれた地域

流域面積第1位の

利根川 (他主要4河川)

湖面積第2位の

霞ヶ浦 (他4湖沼)

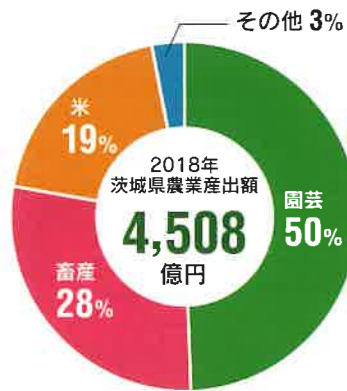


利便性に富んだ立地条件

つくばエクスプレス  
秋葉原 ↔ つくば間

最速  
45分

販売農家数は全国第1位、農業産出額は全国第3位の農業県です



茨城県の農業産出額は約半分が園芸作物です



園芸作物約8割を野菜が占めています

## 品目別農業産出額 全国ランキング

全国 第1位

鶏卵 かんしょ メロン ビーマン



れんこん ほしいも みずな こまつな



切り枝 チンゲンサイ 芝 くり セリ



レタス はくさい なし



ごぼう パセリ らっかせい



■その他の品目

米 …… 全国4位  
豚 …… 全国6位  
生乳 …… 全国8位  
トマト …… 全国4位  
いちご …… 全国7位

全国 第3位

ねぎ にら スイートコーン もやし  
しゅんぎく しそ らっきょう みつば  
そらまめ マッシュルーム こんにゃくいも

2018年データ



茨城県新規就農相談センターポータルサイト

茨城就農コンシェル

茨城就農コンシェル 検索



公益社団法人 茨城県農林振興公社  
(茨城県新規就農相談センター)

〒311-4203 茨城県水戸市上国井町 3118 番地 1  
TEL.029-350-8686 FAX.029-239-7097  
URL <http://www.ibanourin.or.jp/concier/>

2020年9月発行

# WE LOVE AGRI.

いばらきで農業をはじめよう!



公益社団法人 茨城県農林振興公社





# いばらきの先輩就農者に聞きました！



錫田市 栽培品目/イチゴ  
**風早 総一郎さん** 33歳 千葉県出身 家族/妻、子供2人



## Q. 茨城でイチゴ農家を始めた理由は？

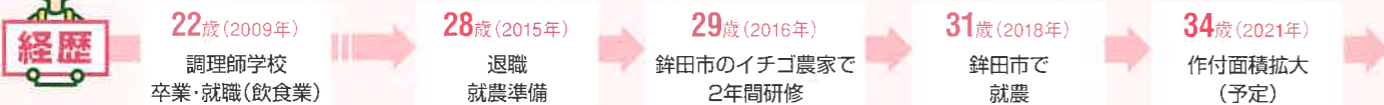
茨城でイチゴ栽培の師匠に出会えたから。子どもたちが喜ぶ果物をつくりたいと、イチゴ農家を目指して研修先を探していました。たまたまテレビで師匠のことを知り、農園を訪れ、その時食べたイチゴの味は、今までにない濃厚な味わいでした。師匠のイチゴづくりにかける想いに感銘を受け、茨城の地でがんばってみようという2年間研修をさせていただきました。

## Q. もっとも苦労した点は？

資金の確保には苦労しました。施設園芸は初期投資がかかります。とくに私の場合は他県出身のため、農地に加え住居や事務所も建てる必要があり、独立時に親族の協力や融資を得て3,000万円ほど用意しました。農地や住居の土地は、師匠が取り引している資材メーカーからの情報で見つけることができました。

## Q. 今後の目標は？

いつかは師匠を超えるイチゴの作り手になれたらと思います。今後は独自の堆肥づくりに挑戦していきたいです。農業は人間の営みを支える素晴らしい職業だと実感していますし、家にいる時間が増え家族もとても喜んでます。商品のロゴデザインやライフスタイルなどにもこだわりました。若い人が憧れを抱くような農家のロールモデルになれたらいいですね。



## Q. ネギ農家を始めた理由は？

「いばらき営農塾」で農業の基礎を学んでいた時に、後にネギづくりの師匠となる人物に出会ったことがきっかけです。自分自身もネギが好きで、需要が1年中あることや、軽くて女性でも扱いやすい品目であることも魅力でした。営農塾のコース終了後も、師匠のもとで播種や定植の仕方、病気への対処などいろいろと教えてもらいました。

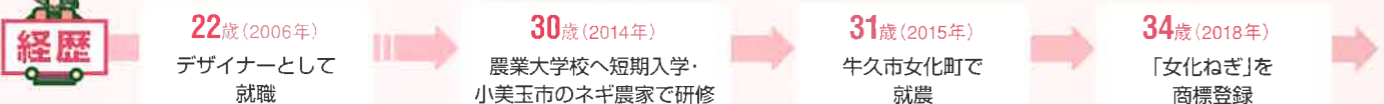
## Q. もっとも苦労した点は？

土地探しです。素人に農地を簡単に貸してくれる農家はまずいませんから、本当に苦労しました。バイクで走り回って、畑に人がいれば「農業をやりたいんだけど、貸してもらえませんか？」と手当たり次第に話しかけ、何とかが見つかることができました。また、できることは全て自分でやろうと、ネットオークションなどを利用して、安い中古の農機具を購入したりしました。

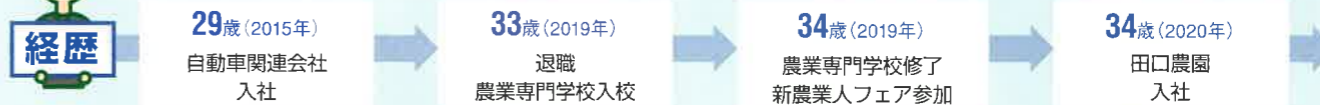
## Q. 今後の目標は？

農業を始めて、地域に根差したいという想が強くなりました。この地域は「女化(おなばけ)」というのですが、自分が作るネギを「女化ネギ」と名付けて商標登録したのも、私を農家に「化けさせて」くれたこの地に活気をもたらすきっかけになればという想いからです。自分の取り組みが、今後就農する女性を後押しするきっかけになればと思っています。

牛久市 栽培品目/ネギ、オクラ、ナスなど  
**井堀 実香さん** 36歳 茨城県桜川市出身 家族/夫



錫田市(株)田口農園 栽培従事品目/ホウレンソウ、ネギ、ピーマンなど  
**青柳 雄一郎さん** 34歳 千葉県出身 家族/独身



## Q. 雇用就農を決意した理由は？

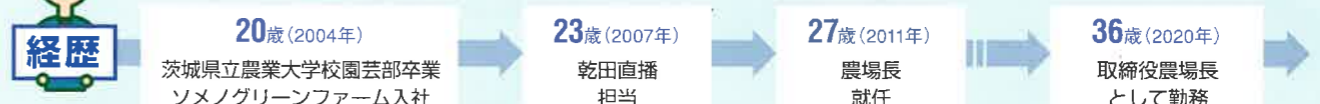
茨城県立農業大学校に在学中、先生に勧められてソメノグリーンファーム見学に来たところ、見たこともない80馬力の大きな機械を目にして心奪われ、そのまま就職を決めました。実家が農家なので、いずれは親元就農をするつもりだったんです。「少しよそも見てきたら」と親に促されて就職しましたが、そのまま17年間も勤め続けることになりました。

## Q. 法人就農のよさとは？

1人じゃないこと。仲間と一緒に仕事ができること。法人だと大規模でダイナミックな経営に携われることも魅力です。何より固定給を得られるので、家族を安心させられます。独立志向の人も、すぐに就農できるバックボーンがないのであれば、法人就職期間中に、技術習得、自己資産の確保、農地探しなどの準備を進めるのも一つの方法かと思っています。

## Q. 今後の目標は？

農場長として人材育成に取り組みたいと思っています。この農場の理念や社風をしっかり理解して実践できるような若手をひとりでも多く育て、農地の規模拡大が進み、会社が大きくなっても、社員が時間的にも経済的にもゆとりある働き方を実践できるような農場経営を、社長とともに目指していきたいと思っています。



## Q. 雇用就農を決意した理由は？

独立就農のために、実践的な農業を学びたいと思ったからです。前職を退職したのをきっかけに、新しいキャリアとして農業に挑戦してみようと思い、農業専門学校で7ヵ月間農業の基礎を学びました。すぐに独立するには、経験や知識が不足していると感じ、農業を営むうえで役立つ技術の習得、経営の実際を学ぶために雇用就農の道を選びました。

## Q. 現在の法人を選んだ理由は？

新たなことに挑もうとする田口社長の意欲に惹かれ、入社を決めました。公社主催の相談会「新農業人フェア」で出会い、自分が将来的に就農を目指すネギを、ちょうど田口社長が始めるタイミングだったことも好都合でした。2年で独立したいという僕の想いを受け入れ、それに向けた実践的な教えを授けてくれる方だと思えたことが決め手になりました。

## Q. 仕事のやりがいは？

自分の成長を何より実感できることですね。僕にとって農業のやりがいと魅力はそこに尽きます。農業の現場は厳しいです。学校では農業に関する総合的な知識と技術を学びましたが、実際の現場ではその通りにはいきません。いかに事業として収益をあげ成功させるか、そのための工夫や技術を、給料をいただきながら学べる、大変貴重な機会になっています。

坂東市(有)ソメノグリーンファーム 栽培従事品目/米、麦など  
**片岡 孝介さん** 36歳 茨城県出身 家族/妻、子供

